

報道関係各位

2026年6月24日

「すべては子どもたちの笑顔のために」(証券コード 2749)

福岡県中間市と子育て支援に関する協定を締結 ～子育て・教育支援の充実に向けた連携～

当社グループは、2026年6月15日、福岡県中間市(市長:福田健次)との間で、相互に連携し、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進することにより、一層の地域活性化及び子育て・教育支援の充実を寄与することを目的として、包括連携協定を締結しました。

中間市では、「中間市子ども計画」において「すべての子どもが夢や希望をもち、笑顔があふれるまち なかま～だれひとり取り残さない!「子どもまんなか」社会をめざして～」を基本理念に掲げ、妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援を総合的に推進しています。

子ども家庭センター「me mom room(みまもるーむ)」を設置し、妊娠期から子育て期までの相談支援体制の充実を図るとともに、赤ちゃんのRSウイルス感染症の重症化予防を目的とした妊婦へのワクチン接種費用助成や学校給食費の無償化、高校生年代までを対象とした子育て世帯への給付金支給など子育て世帯の経済的負担の軽減にも積極的に取り組み、多角的な支援を展開しています。

当社グループは、認可保育園、認定こども園、学童クラブ、児童館などを全国で運営する、子育て支援のリーディングカンパニーです。バイリンガル保育園、モンテッソーリ式保育園、スポーツ保育園など、特色ある施設運営を強みとしています。さらに、課題解決型プログラム STEAMS 保育・学童をはじめ、英語、体操、音楽、ダンスといった多彩なプログラムを提供しています。また、ALT(外国語指導助手)事業を通じて、地域社会の国際化教育も展開しています。これらの多角的な事業展開により、経営理念である「子育て支援を通じて笑顔溢れる社会づくりに貢献します」の実現を目指しております。



中間市福田健次市長(左)と当社代表取締役社長坂井徹(右)

本協定を通じて、子育て・教育支援に資する体験プログラムや研修等、グローバル教育の推進など、中間市と当社グループが相互に緊密に連携し融合することで、子どもたちを取り巻く様々な社会問題の解決を図るとともに、未来(あす)を担う子どもたちのために対応してまいります。

■中間市について■

中間市は、福岡県北部に位置し、福岡市と北九州市のほぼ中間にある都市です（令和8年5月末時点 38,377人）。

中間市では、「中間市こども計画」において「すべてのこどもが夢や希望をもち、笑顔があふれるまち なかま～だれひとり取り残さない！「こどもまんなか」社会をめざして～」を基本理念に掲げ、こども家庭センター「me mom room(みまもるーむ)」を中心とした相談支援体制の整備や、妊婦へのRSウイルスワクチン接種費用助成、学校給食費の無償化など、子どもと子育て家庭への給付金支給などを支える施策を推進しています。

市長：福田健次

詳細はこちら(<https://www.city.nakama.lg.jp/>)

■株式会社 JP ホールディングスについて■

保育園・認定こども園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援最大手企業（東証プライム市場・証券コード 2749）です。運営施設数はグループ全体で357施設（2026年4月1日現在）となります。傘下に全国で保育園・学童クラブ・児童館・ALT事業を運営する株式会社日本保育サービス、保育園向け給食の請負などを行う株式会社ジェイキッチン、子育て支援施設向け英語・体操・音楽・ダンス・幼児学習プログラムの開発および提供・発達支援サポート、WEBマーケティング、保育関連用品の企画・販売、保育や発達支援に関する研修・保育所等訪問支援事業・子育て支援プラットフォーム「コドメル」の運営などを行う株式会社日本保育総合研究所、不動産の仲介、コンサルティングを行う株式会社子育てサポートリアルティ、人材紹介・派遣事業を行う株式会社ワンズウィル、テレビ熊本とその関係者との合併会社としてALT事業及び子育て支援事業を運営する株式会社 JP ホールディングス九州があります。

詳細はこちら(<https://www.jp-holdings.co.jp/>)

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス 東京本社 経営企画部 広報IR課

TEL: 03-6433-9515 FAX: 03-6455-8032

MAIL: jphd_pr@jp-holdings.co.jp

<https://www.jp-holdings.co.jp/>